

岩手県議会議員

佐々木順一

がんばってます!

臨時 県議会

**原油価格・物価高騰対策費48億円を可決
県独自でLPガス料金補助、乳牛1頭1万円助成
畜産飼料購入費補助は2千円に倍増**

4月28日、48億円余の予算を審議するための臨時県議会が招集され、全会一致で可決しました。今回の本年度初の補正予算は、県民生活を苦しめている深刻な原油価格・物価高騰対策に特化して編成されたものである。全国に先駆けて提案されたものである。

具体的には、LPガス使用者や低

所得世帯、子育て世帯をはじめとした生活者支援として14億9千万円、運輸・交通事業者や介護・福祉・医療施設、農業者等への事業者支援として33億5千万円などであり、幅広い支援を打ち出しているのが特徴である。

個別の事業内容と予算額は2ページと3ページに記載しております。

4月10日の知事に対する 緊急要望が実を結ぶ

4月10日に岩手県議会第一会派II希望いわてが達増知事に対し「原油・物価高騰で苦境に立たされている農業・畜産・酪農、バス・タクシー、医療機関・福祉施設などへの事業者支援、さらにはLPガス使用者への支援等を県として早急に講じるよう緊急要望」を行ったことは前回の会報でお知らせしましたが、臨時県議会で関係予算が可決したこと、私どもが行った緊急要望が実を結んだことになりました。引き続き、皆様の声に耳を傾け県議会議員としての役割を果たしてまいります。



県が「一般県道下宮守田瀬線」
田瀬ダム付近の道路整備に着手(4ページ)



佐々木順一のプロフィール

氏名	佐々木 順一	 sasaki-junichi.jp
ふりがな	ささき じゅんいち	
生年月日	昭和27年1月29日	
最終学歴	東北学院大学法学部(昭和49年3月卒)	
主な職歴	昭和49年 4月	自由民主党岩手県支部連合会職員
	平成5年 9月	衆議院議員小沢一郎秘書
	平成7年 5月	岩手県知事増田寛也政務秘書
主な議会歴	平成11年 4月	岩手県議会議員初当選、以来連続6期
	平成13年 6月	岩手県議会運営委員会副委員長
	平成17年 3月	岩手県議会予算特別委員会委員長
	平成17年 6月	岩手県議会総務委員会委員長
	平成23年 4月	岩手県議会災害対策特別委員会委員長
	平成27年 9月	岩手県議会東日本大震災津波復興特別委員会委員長
	平成29年 9月	岩手県議会議長
令和元年 10月	岩手県競馬組合議会議長	
令和2年 3月	岩手県議会議員定数等検討会議議長	
資格など	平成31年 1月	防災士資格取得

●佐々木順一事務所
(後援会事務所)

〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡 4-103-4
TEL・FAX 0198-45-5924 URL <http://www.sasaki-junichi.jp>

主な原油価格・物価高騰対策事業

- 国による、予備費を活用した原油価格・物価高騰対策に全国に先駆けて呼応し、LP ガス使用者や低所得世帯及び子育て世帯をはじめとした生活者支援、運輸・交通事業者や介護・福祉・医療施設、農業者等への幅広い事業者支援を実施。
- 予算総額：4,852 百万円（生活者支援関連 1,499 百万円、事業者支援関連 3,354 百万円）
（令和4年度予算総額（原油価格・物価高騰対策分）：15,824 百万円）

1. 生活者支援 関連〔 1,499 百万円 〕

〔新〕 1 LP ガス価格高騰対策費 1,325 百万円〔復興防災部〕

LP ガスの料金を割引する小売事業者及び工業用としてLP ガスを使用する中小企業者に対して、支援金を支給

月使用量	値上がりイメージ（月額）R2.12月 → R4.12月	支援金額
5㎡未満	5㎡使用 5,577 円 → 6,090 円（+ 513 円）	300 円/月
5㎡以上 15㎡未満	10㎡使用 9,072 円 → 10,117 円（+ 1,045 円）	500 円/月
15㎡以上	20㎡使用 15,577 円 → 17,658 円（+ 2,081 円）	1,000 円/月

〔4人世帯（月 13.5 ㎡使用）の月額料金（イメージ）〕
13,700 円/月 → 13,200 円/月
6 か月で 3,000 円の割引となるもの

2 低所得ひとり親世帯給付金給付事業費 147 百万円〔保健福祉部〕

低所得のひとり親世帯に対して、**児童1人当たり5万円**を支給（国の子育て世帯生活支援特別給付金）

3 学校給食物価高騰対策等支援費 5 百万円〔教育委員会〕

物価高騰による県立学校の給食費の値上げ分を支援



2. 事業者支援 関連〔 3,354 百万円 〕

〔拡〕 1 バス事業者運行支援緊急対策交付金 152 百万円〔ふるさと振興部〕

車両整備費を対象に拡充

乗合バス事業者に対して、燃料費高騰等の影響を緩和し事業継続及び公共交通の運行維持を支援するため、**1台あたり25.2万円**を支給

2 タクシー事業者運行支援緊急対策交付金 52 百万円〔ふるさと振興部〕

タクシー事業者に対して、燃料費高騰等の影響を緩和し事業継続及び公共交通の運行維持を支援するため、**1台あたり最大3.5万円**を支給

3 私立学校運営費補助 45 百万円〔ふるさと振興部〕

私立学校に対して、光熱費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を補助

4 社会福祉施設等物価高騰 緊急 対策支援費 391 百万円〔保健福祉部〕

介護施設や障がい福祉施設等に対して、光熱費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を支援



[拡] 5 医療施設等物価高騰 緊急 対策支援費 333 百万円〔保健福祉部〕 特別高圧を受電する医療機関への加算を新設

医療施設や薬局等に対して、光熱費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を支援

6 貸切バス事業者運行支援緊急対策交付金 27 百万円〔商工労働観光部〕

貸切バス事業者に対して、燃料費高騰の影響を緩和し事業継続を支援するため、**1台あたり4万円**を支給

7 運輸事業者運行支援緊急対策費 323 百万円〔商工労働観光部〕

貨物自動車運送事業者に対して、燃料費高騰の影響を緩和し事業継続を支援するため、**1台あたり2.3万円**を支給

[新] 8 特別高圧電力利用中小企業者電気料金支援金 321 百万円〔商工労働観光部〕

特別高圧電力を使用している中小企業者等に対して、**3.5円/kwh(9月分は1.8円)**の支援金を支給

[拡] 9 配合飼料価格安定緊急対策費補助 1,333 百万円〔農林水産部〕 補助上限を1,000円/tから2,000円/tに引上げ

畜産経営体等に対して、配合飼料購入費の高騰に伴うかかり増し経費の一部を補助。

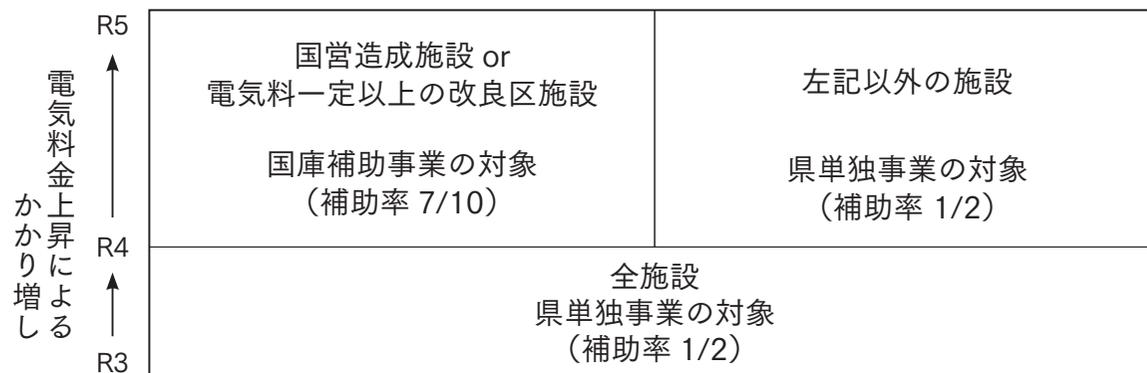
[新] 10 酪農経営支援 緊急対策費補助 238 百万円〔農林水産部〕

酪農経営体に対して、粗飼料購入費の高騰に伴うかかり増し経費の一部を**10,000円/1頭あたり補助**

[拡] 11 農業水利施設管理電力価格高騰緊急対策費補助 120 百万円〔農林水産部〕 電気料金総額を対象に拡充

土地改良区に対して、電気料金の上昇に伴うかかり増し経費の一部を補助

〔事業イメージ〕



[新] 12 水産業種苗価格高騰緊急対策費補助 11 百万円〔農林水産部〕

漁業協同組合に対して、種苗（ウニ、ナマコ）価格の高騰に伴うかかり増し経費の一部を補助

[新] は新規事業 **[拡]** は拡充事業

県が「一般県道下宮守田瀬線」 田瀬ダム付近の道路整備に着手

一般県道下宮守田瀬線（県道178号線）の改良整備は、花巻市及び昭和48年に設立された県道下宮守田瀬線整備促進委員会（委員長 内舘桂氏）から毎年要望されてきているもの。県が新たに行う整備内容は、田瀬ダム管理事務所付近約2kmの区間について、1.5車線の道路整備（現在は1車線）を行うとともに、側溝の整備や落石対策の強化なども行うことになっている。令和5年度内は官地内において一部先行して拡幅を進める予定になっており、令和6年度以降の事業化を目指し、現在地元域と県が協議に入っている。

要望区間 約2km（ダム堰堤を除く）



大迫町亀ヶ森地区の 稗貫川を調査

4月26日、大迫町亀ヶ森地区の稗貫川を調査しました。これは「亀ヶ森地区稗貫川河川改修を考える会（代表 穂積恵祥氏）」が以前から河川の浚渫工事や護岸の強化などを求めているもの。

同日は、考える会と県の花巻土木センターと合同で改修や工事が求められる現場を調査した後、中興寺に移動し意見交換を行いました。要望内容は花巻土木センターで具体的対応を検討することになっている。稗貫川は県管理の2級河川。

